

セミナーのご案内

マテリアル生産科学専攻
教授 宇都宮 裕(7503)

2年前に以下のセミナーを開催しましたが、再度の開催の要望をたびたび受けておりましたので、井上先生と相談し今回 Zoom で開催します。高校生からの参加希望を聞いており彼らが参加しやすいよう日曜日の開催としています。参加希望者には、Zoom 講義室 URL と資料を配布しますので、事前に宇都宮 uts@mat.eng.osaka-u.ac.jp までご連絡ください。

ファジィ理論や人工知能の分野で著名な（米）東ワシントン大学の井上敦司先生が阪大に来学されるのを機に、以下のセミナーをお願いしました。最近話題の Raspberry Pi が、今後の研究や開発にどのように活用できるか、実例を挙げて平易に解説いただく予定です。米国大学をとりまく環境や研究動向、将来展望などもお聞かせいただけるかと存じます。関心をお持ちの方は、(学部生を含め) どなたでもお気軽にご参加ください。講演は日本語で行われます。

“Raspberry Pi を用いた医用 IoT 開発プラットフォーム”

井上敦司 教授 (Eastern Washington University, USA)

日時：令和2年10月4日（日）15:00 - 16:30

講演概要

Raspberry Pi はイギリス産の小型かつ安価な PC である。近年、Raspberry Pi の普及は目覚ましく、IoT 発展の鍵をにぎる技術と言われている。多くの長所があるが、特にそのハードウェアへのインターフェース(汎用入出力端子)が通常の PC と比べて洗練されている。これを利用した医用 IoT 開発の事例を2つ紹介する。ひとつはモニタ心電図(ECG)、もうひとつは静脈可視化である。その他、Raspberry Pi 関連のノウハウや機能を時間の許す限り紹介する(遠隔アクセス、WiFi ルータ、電カル、オンラインショップなど)。

講師略歴

京都生まれ。真のプログラマーを目指し、高校卒業直後渡米。コンピュータ・サイエンスの学士号と修士号を取得。自然言語処理の研究を通じて、通信や OS などのシステム基盤技術から「人とコンピュータの関わり」に興味が移る。

帰国後、日立製作所日立研究所に勤務。CAD/CAM/CAE の研究開発に従事。その間、国際ファジィ工学研究所へ1年半程出向し、ファジィ理論とその師匠(後の博士指導教官)に出会う。ファジィ理論を極めようと思い、日立を退職して再渡米。シンシナティ大学で博士号取得後、ITベンチャー参画を経て大学教員となり、現在に至る。

現在、ブロックチェーンのベンチャーに参画中。近未来にブロックチェーンをと人工知能を融合した技術を開発すべく活動している。